

最近では八十錢 豊田と言ふ飢餓的賃銀は決して珍らしい事實ではない。

この資本の猛烈なる攻撃に對する労働者の闘争は量に於いて著しく擴大したのみでなく質に於いても極めて深刻激烈となつた。昨年の労働爭議件数は最高のレコードを作つたと言はれてゐるが、今年に入つては内務省の統計によつても九月末までに一六四三件と言ふ著しき増加を來し、爭議参加員、繼續日数等何れも最高のレコードを示してゐる。

しかして労働者大衆は分散的、部分的闘争の敗北の經驗から、地域的に或ひは産業別的に更に全國的に闘争を擴大すべき事を痛切に要求し、最近その傾向を強く現はしてゐる。日本の資本主義は世界資本主義の最も弱い部分に屬し、今後大量的な労働者餓死と、就業労働者の貧困を飢餓線にまで引下げる事、そして國外の新たな市場と資源を獲得する事なくしては到底その命脈を保つことが出來ない。最近急速に躍進したファシズム、無產政黨内のファシズム傾向は帝國主義アルデュアジーの第二次××××への準備の現はれであると共に、労働者階級に對する積極的、反動的攻撃の用意でもあるのだ。

交 通 产 業 の 近 状

(一)

交通産業は從來不景氣の影響を受けること比較的少いと言はれてゐたが、世界的經濟恐慌の襲来は交通産業と雖も決して例外には立たしめなかつた。否むしろ一層深刻な打撃をさえ與へてゐる。國內産業の萎縮によつて貨物運輸收入の激減を來した國有鐵道に於いては今年に入つて既に三千萬圓の赤字を出して破綻に苦しんでゐる。都市の路面電車、郊外電車また極度の行詰りに悩んでゐる東京市電に於いては昨年三百萬圓の減收を生じ、今年度後算は昨年度より二百九十九餘萬圓減額してゐるにも拘らず今までに既に三百萬圓近くの赤字を出し、電氣局側の豫想によつても今年度中には三百六十萬圓乃至四百萬圓の赤字を出すであらふと言はれてゐる。六大城市中比較的經濟の豐かである大阪市電に於いても今年は、二百萬圓に近き赤字を豫想されてゐる。他の市電、郊外電車の收入減は推して知るべしである。

これ等の經濟破綻を資本家階級は如何にして打開しようとするか？交通産業は他産業に見るが如